

の地・福井の信頼を失墜させた

産地偽装を許さない!

苛烈な改善を行わなければ偽装はなくなならない。

スーパーから突然、ライズの米が消えた。国産米と偽り、中国米を混ぜて販売した「産地偽装」が発覚。消費者を裏切り、『コシヒカリ発祥の地・福井』の信頼を大きく失墜させたライズの最高責任者、社長の責任は重大であり、許されるものではない。文責：嵯峨十郎

以前にも改善命令を受けていた

中国産米が混じった米を国産米と偽り販売した疑いが強まり、京都府警と福井県警の合同捜査本部は6月18日、不正競争防止法違反(誤認惹起)容疑で、福井市森行町の米穀卸売販売会社「ライズ」(樋田信男社長)と、その関連先の京都市南区や大津市の米穀販売会社など10数カ所を一斉搜索した。ライズは北陸地方最大手の米穀販売会社で、グループ会社などを通じて北陸や近畿一円の小売店で広く扱われているほか、インターネット販売もしており、偽装米が全国に流通した可能性がある。

中国産米が混入されていることが判明したが、これまでに健康被害は確認されていないという。ライズは2005年6月、中国産米や低品位米を「国内産コシヒカリ100%」と偽って袋詰めし、大阪府と福井県内の3店舗に約3万キロを卸したとして、農林水産省から日本農林規格(JAS)法に基づく改善命令を受けている。この時は、すべて中国米だったり、別種類の国産米を混ぜたりしており、同社は

150 お米のライズ

私たちの原点は「感謝の気持ち」です。お米のライズってどんな会社?

経営理念
主かされている事を白覚して全てに感謝し、天地自然の恵に託し、全ての人に喜んで頂く。

基本方針
一、お客様の喜びを第一とする。
二、仕事に心りがいと喜びを持つとする。
三、事業によって社会に貢献する。
四、仕事を通じて人間を育てる。

1976年に5坪の商店街から始業。常に成長を目指して取り組んでいます。お米のついでに商品の経営理念「感謝の心で、喜んで頂く」の実践に、全社員一丸となって取り組んでいる事です。

どんな問題にも感謝の心で受け止める成長発展を目指します。また、成長に社員にむかひ、地域社会の人に今より以上喜んで頂けるよう成長を目指しています。

もっと手軽に、美味しく、ライズではお米だけではなく、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

地元福井県内で販売実績を伸ばす。ライズは福井県内を軸に、近畿、関東、中部、四国、北海道、東北、九州、沖縄まで展開しています。ライズは、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

最新の設備で品質チェック。
ライズでは、品質管理を徹底し、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

ライズでは、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

ライズでは、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

ライズでは、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

ライズでは、お米の味と食感を大切にする。工場直売の美味しいごはんを届けたい。

ライズのホームページ